

病害虫防除技術情報第 11 号

平成 22 年 9 月 15 日

三重県病害虫防除所

ダイズ圃場でハスモンヨトウが多発しています

1. 対象作物：ダイズ

2. 対象害虫名：ハスモンヨトウ

3. 発生状況

1) 巡回調査圃場（9 月第 2 週）では、白変か所数 6.3 個/a（平成 4.0 個/a）、葉食害度 17.2（平成 3.8）と、平年に比べて多い状況であり、一部では甚発生の圃場も見られました（表 1）。

2) フェロモントラップでの最近 1 か月間の誘殺数は、概してやや多の傾向です（表 2）。

表1 巡回調査圃場におけるハスモンヨトウ食害発生状況(9月第2週)

調査地点	東員町	四日市市	鈴鹿市	津市	松阪市	松阪市	伊賀市	伊賀市	県全体	
	長深	江村町	下大久保	白山町川口	藤之木町	機殿	木興	畑村	本年	平成
白変か所数 (/1a)	0.4 少	4.6 中	15.4 甚	2.5 中	12.1 甚	8.9 甚	1.8 少	4.6 中	6.3 多	4.0 中
葉食害度	1.8 少	9.3 少	25.0 多	3.0 少	28.5 多	57.0 甚	1.5 少	11.5 中	17.2 中	3.8 少

表2 フェロモントラップにおける誘殺状況

調査地点	菰野町大強原	津市新家町	松阪市藤之木町	松阪市嬉野川北町
誘殺数(頭)	2492	1692	4800	398
平年値(頭)	2446.4	1497.7	3733.5	720.2
誘殺期間(月・半月)	8・3～9・2	8・3～9・2	8・5～9・2	8・2～9・1

4. 防除対策

1) 圃場を見回り、白変葉の早期発見に努めてください。一度防除した圃場でも、成虫が飛来して産卵するので、引き続き発生に注意してください。

2) 防除適期は若齢幼虫期です。薬剤防除は若齢幼虫が分散する前に行ってください。中老齢幼虫に対しては防除効果が劣ります。

3) 追加防除する場合は、同一系統の農薬の連用を避け、作用性の異なる系統の農薬を使用してください。

4) ハスモンヨトウの他、シンクイムシ類の発生があれば、同時防除のできる薬剤を選定してください。